

グローバル化時代の 新連携街ブランド V.I.T フォーラム

V ISIT (国内外誘客)・I NVEST (国内外投資)・T OYAMA / T OKYO

プログラム

12:30 会場、受付
13:00~13:10 開会挨拶 松原吉隆 とやまITベンチャー協議会/未来観光戦略会議 会長



雷鳥イメージ カラーコード



13:10~13:30 講演(問題提起)

富山の地の利を生かした人流・物流戦略



(環日本海ビジネス・観光の展望と課題)ー東京・名古屋から東アジア・EUへー

講師 / 野村 允氏 (のむらまこと) [環日本海貿易交流センター貿易投資アドバイザー]

1931年生、金沢大学法文学部法学科卒、54年北陸銀行入行。(財)北陸経済研究所総括研究員を経て、現在、北陸環日本海経済交流推進協議会(北陸AJEC)理事、中国吉林大学東北アジア研究員客員教授、中国大連大学客員教授。環日本海総合研究機構(INAS)理事、ロシア・極東地域経済研究会委員、未来観光戦略会議理事。

13:30~14:10 基調講演

グローバル化時代の 新事業創造を担う挑戦者に期待する



講師 / 杉野太加良氏 (すぎのたから)

[株式会社スギノマシン代表取締役社長]

1931年生まれ、大阪府出身。旧大阪府立航空工業学校卒、50年大阪鉄道管理局(運輸省)施設部に入省。51年杉野クリーナー製作所(現・スギノマシン)に入社。取締役副社長を経て2001年より現職。

“技術立国日本”産業を支える

超(高圧・高速・微粒・精密・仕上げ)技術企業スギノマシン

1936年、杉野クリーナー製作所として創業。「自ら考え、自ら造り、自ら販売・サービス」を企業理念に、ウォータージェット切断装置やドリリングユニット「セルフィーダ」など、「超」技術を駆使した独自商品の開発・製造・販売を行う。独自の商品群は、今日まで自動車・航空機・造船・電子・化学・原子力・土木建設・医薬品・食品など多くの業界に導入され、各種産業を支えている。中国・東南アジア・欧米に現地法人を設立し、世界市場に積極的に進出。本社 魚津市、従業員数1100人(グループ全体)。

14:10~14:20 休憩

14:20~16:10 パネルディスカッション

グローバル化時代の2014北陸新幹線開業に向けて

国際化と大都市(東京)地方(富山)連携 ー起業・新事業創造・V.I.T.まちづくりー

プレゼンテーション 富山の地域戦略ー富山は何で生きるのかー



藻谷浩介氏 (もたにこうすけ) [日本政策投資銀行地域振興部参事役]

1964年生、山口県出身。東京大学法学部卒、88年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行、94年コロンビア大学経営大学院(経営学修士MBA)卒。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、構造改革特区評価調査委員会委員、財務省「財政投融資のあり方に関する検討会」委員等、政府関係委員多数。未来観光戦略会議理事。マスコミ出演や執筆多数。著作「実測!ニッポンの地域力」(日経新聞出版社07.9.20刊行)は増刷中。

パネリスト

「街ブランド化と新事業創造の場づくり(TokyoとToyama)」



田中克徳氏 (たなかかつのり)

慶應義塾大学経済学部卒、89年三菱地所(株)入社。93~99年みなとみらい21プロジェクト従事。02年秋、丸ビルインキュベーションクラブ「東京21cクラブ」立案・開設、07年新丸ビルに移転、「日本創生ビレッジ」立案・開設、会員約640人。05年秋~08年3月まで慶応大学大学院政策・メディア研究科特別准教授兼任。現在、三菱地所(株)ブランド企画部副長。



服部卓郎氏 (はっとりたくろう)

早稲田大学法学部卒、91年株式会社リクルート入社、就職情報誌事業部、人材総合サービスの企画営業担当。07年4月「じゃらんリサーチセンター」関東甲信越、東海、関西、北陸を担当。現在、(株)リクルート旅行カンパニーじゃらんリサーチセンター一広域エリアプロデューサー。



稲垣晴彦氏 (いながきはるひこ)

1954年生、砺波市出身。東京大学農学部卒、79年日本コカ・コーラ(株)入社。86年北陸コカ・コーラボトリング(株)入社、2000年同社代表取締役社長。若鷗酒造代表取締役CEO、富山県経営者協会副会長、県教育委員会委員、未来観光戦略会議顧問。



廣光俊昭氏 (ひろみつとしあき)

1969年生、愛知県出身。東京大学教養学部卒、92年大蔵省入省。英・オックスフォード大留学後、財政金融研究所、銀行局、国際局、大臣官房、理財局や主計局主計官補佐を経て、07年7月富山県生活環境文化部次長。08年4月より富山県知事政策室 観光・地域振興局、総合交通政策課 担当理事。



佐伯欣宣氏 (ささきよしのり)

84年、北日本新聞社入社。編集局社会部、社長室経営企画部長、総務局人事部長を経て、現在、編集局報道本部副本部長兼政治部長。

コーディネータ 藻谷浩介氏

16:10 閉会挨拶

グローバル化時代の 新連携街ブランド V.I.T フォーラム

VISIT (国内外誘客)・**I**NVEST (国内外投資)・**T**OYAMA/**T**OKYO

日時 2008年6月21日(土)13:00~16:10 (*12:30より受付開始)

会場 富山国際会議場 3階大ホール **参加費無料** *事前登録が必要です。
申し込み期限2008年6月16日(月)

ご挨拶

今、元気な地方づくりの事例として農工商連携、地域資源・新技術活用などが求められている中、政府は新成長戦略として都市部と地方が格差解消に向け、情報や知恵の共有化を通じて人流・物流・情流の促進を提唱し、都市部と地方、大企業と中小企業、製造業とサービス業・農林水産業をITなどの活用で、全員参加型の経済を目指しております。近未来の富山県は2014年の北陸新幹線開業に伴い観光・ビジネスなどの人流による首都圏との交流の活発化が期待されており、併せて環日本海交流時代到来を展望した「グローバル化時代の新連携街ブランド」の方向性を考えるフォーラムを企画致しました。皆様の観光やビジネスの人流・情流にお役に立てば幸いです。



松原吉隆

とやまITベンチャー協議会 / 未来観光戦略会議会長

富山経済同友会常任幹事・新幹線等対策委員長
北陸経済連合会理事・広域観光推進委員
高岡南部地域活性化推進協議会副会長・地域開発部会長

とやまITベンチャー協議会とは

ICT(情報通信技術)は、21世紀の知能社会の基盤となり、モノづくりIT化でより国際競争力を高めねばならない。既存産業企業やITベンチャー同士の交流だけに留まらず、環日本海地域(韓国・中国・ロシア等)や欧米との交流が求められる。グローバルなモノづくりIT関連産業振興を促すため、日本政策投資銀行支援(事務局)により産学公で設立(2001.8.1)。今後は、2014年の北陸新幹線開業に伴い、首都圏と観光・ビジネスなど人流が活発化され、都市部と地方、大企業と中小企業、製造業とサービス業、農林水産業をITなどの活用で全員参加型経済を目指したい。

主な実績は日韓中露のIT企業経済交流はじめ、02.10.8~9富山・韓国ITベンチャー企業交流会(貿易研修センター採択)。03.10.31富山・韓国ITベンチャー経済交流会(日韓産業技術協力財団採択)。第10回企業グランプリ富山 国際化部門シーデーエル、第12回企業グランプリ富山 環境・社会貢献部門ジャパンバック受賞。06.6.22中国遼寧省国際交流IT研修生事業締結(瀋陽)。06.6.23JETRO日中ソフト商談会(大連)。07.10.30~11.1KOTRA韓国投資環境交流会(ソウル)。08.3.7三菱地所「日本創生ビレッジ・21Cクラブ」ビジネスマッチング東京新丸ビルなど。

未来観光戦略会議とは

海外誘客1千万人目標のビジットジャパンキャンペーンが行われる少し前、「未来観光戦略会議」は、チューリップTV(02.5.12)で故郷山昌一高岡短大校長と松原当会会長の対談から生まれた発想の産学公を中心としたNPOのシンクタンクである。当会は、富山・北陸地域の観光の将来像を考え、国際広域双方向文化観光及び国内外観光誘客による観光文化交流の更なる創造・発展を図るために産学公の賛同者を得て設立(03.5.23)。

主な実績は行政・諸団体連携による韓国・中国・台湾・ロシアなどの国内外誘客交流活動はじめ、04.2.19「富山・北陸の魅力の輸出拡大を目指して」(韓国大手旅行社誘致、日本政策投資銀行採択事業)。05.2.24「どう生かす新幹線、観光まちづくり富山・高岡・黒部3市長サミット」。05.11.14~15羅鍾一韓国駐日大使招聘仲介。05.12.10「とやま観光ブランド戦略」(日中韓連携)。06.10.18日韓(ケーブルテレビ富山・リビングTV)CATV番組交換協定仲介。06.11.25~26「とやまLRT-富山・高岡・射水3市長サミットと魅力ある公共交通のまちづくり」。07.2.26「観光と投資・選ばれる"まち"富山V.I.T.」(ジェットロ採択事業)。07.5.19「TOYAMA"匠"ブランド立県スイスから学ぶ」などのフォーラム。

とやまITベンチャー協議会 <http://www.toyama-itventure.net/> 万葉線ネット <http://manyosen.net/>
未来観光戦略会議 <http://www.miraikanko.net/> ポートラムネット <http://www.portram.net/>
CDL <http://www.cdl.jp/> BIZNAVINET <http://www.biznavinet.com/>

主催 とやまITベンチャー協議会・未来観光戦略会議
共催 北日本新聞社、日本政策投資銀行
後援 国交省北陸地方整備局、国交省北陸信越運輸局、経産省中部経済産業局、総務省北陸総合通信局、農林水産省北陸農政局、JETRO、中小企業基盤整備機構北陸支部、鉄道・運輸機構鉄道建設本部北陸新幹線第二建設局、富山県、富山市、富山県観光連盟、北陸経済連合会、富山経済同友会、富山県経営者協会、富山県商工会議所連合会、富山県商工会連合会、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構、富山県総合情報センター、日本青年会議所富山ブロック協議会、富山県商工会議所青年部連合会、富山コンベンションビューロー、ケーブルテレビ富山、黒部まちづくり協議会、富山駅周辺開発協同組合、高岡南部地域活性化推進協議会、富山県交通政策研究グループ、他報道機関、諸団体
協賛 大同産業(株)設立60周年記念・CDL-BIZNAVINET「カタール富山」「CO2削減」「公共交通」支援地域づくり委員会



開催事務局 / 問い合わせ・申し込み先

(株)シーデーエル内
URL <http://www.cdl.jp/>
〒933-0813 富山県高岡市下伏間江331
TEL:0766-28-5050
FAX:0766-28-5051
E-mail vit@cdl.ne.jp

申し込み方法

別添の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお送りください。

カラーコード QRコード

カラーコード知っている?

次世代二次元コード「カラーコード」を読むことで「VITフォーラムケータイサイト」へアクセスできます。富山をもっと元気にカラフルに! カラーコードは **デザイン性がすごい!** 色情報で表現したマーケティングの世界を変える二次元コード。紙のみならず看板ディスプレイ・車・TV・雑誌・バッグ・衣服などあらゆる媒体可能。お問い合わせは、CDL(0766-28-5050)へ。

方法手順
①カラーコードを読み取るにはカラーコードリーダー(読取ソフト)を携帯電話にダウンロードしてご利用下さい
②ダウンロード先は **携帯各キャリア共通**
<http://czip.jp> **無料**

FAX申込用紙 V.I.Tフォーラムに申し込みます。FAX:0766-28-5051

団体名		参加者お名前
住所		①
電話番号		②
E-mail		③